

島根県立図書館からの報告

(対象期間：令和 6 年 11 月～令和 7 年 10 月)

島根県立図書館

資料情報課 郷土資料・調査係

半那 雅典

1 全般

令和 6 年 3 月に「島根県立図書館運営方針及び活動計画（第 2 次）」を策定。

（計画期間：令和 6 年度～令和 10 年度）

※島根県立図書館ホームページトップ>島根県立図書館について>運営方針
該当する目標として「知の拠点として調査・研究の支援」を挙げ、取組の方向性として下記の 3 点を掲げ、事業に取り組んでいる。

- ① 調査・研究の支援 ② 郷土の歴史・文化を伝える ③ 専門機関との連携

2 郷土関係の統計データ（令和 6 年度）

- ・蔵書冊数 128,529 冊（全蔵書の 18.0%）
 - 受入 2,221 冊（R5 : 2,294 冊）
(購入 557 冊、寄贈 1,635 冊、生産・編入等 29 冊)
 - 払出 13 冊（R5 : 17 冊）
- ・貸出冊数 3,414 冊（R5 : 3,714 冊）
- ・レファレンス件数 1,447 件（R5 : 1,468 件）
- ・資料の掲載・放映・出展件数 50 件（R5 : 33 件）

3 デジタル化の取り組み（令和 6 年度）

- ・『日本経済新聞』昭和 59 年～61 年分、『日本海新聞』昭和 62 年～平成 3 年 6 月分の地域面のデジタル化
- ・古文書（比布智神社文書）のデジタル化
- ・既存ファイルのバックアップ、ファイル変換
- ・「しまねデジタル百科」で新たに以下の資料を公開
 - 「出雲月山富田城下絵図」「松江城下絵図」「出雲国絵図」「杵築出雲大社図」
 - 「石見国美濃郡飯浦村長門国阿武郡下田万村経界実測図」

4 展示

(1) 郷土資料室ミニ展示

- No. 45 山陰の戦乱－一月山富田城の時代－

展示期間 令和6年11月8日～令和6年12月4日

県立古代出雲歴史博物館の企画展とタイアップし、関連資料を展示。

- No. 46 100年前の「島根県勢要覧」

展示期間 令和6年12月6日～令和7年3月2日

令和6年度で刊行終了となった「島根県勢要覧」の大正末期から昭和初期までのものを展示。

- No. 47 島根県民文化祭 文芸作品募集

展示期間 令和7年7月4日～令和7年8月6日

県文化国際課とタイアップし、文芸作品の書き方や過去の作品集を展示。

- No. 48 戦後80年 資料が語り継ぐ戦争－島根の戦争・銃後体験記録とデータベース構築講座の紹介－

展示期間 令和7年8月8日～令和7年9月26日

講座の取り組み紹介にあわせて、戦争体験者の手記等を展示。

- No. 49 小泉八雲とセツー連続テレビ小説「ばけばけ」放送記念－

展示期間 令和7年10月4日～

八雲とセツに関する本、ゆかりのある場所を紹介したパフレット等を展示。

(2) 県行政機関等とのタイアップ展示（主な郷土資料関連分）

期間	タイトル		タイアップ
令 和 7 年	1月	石見銀山と佐渡金銀山	世界遺産室
	6月	隠岐ジオパーク紹介	隠岐ジオパーク推進機構
	7月	斐伊川神戸川治水事業	斐伊川神戸川対策課
	10月	スポーツの秋 スポーツ推進月間 (2030国スポ、島根スサノオマジック)	スポーツ振興課

5 文化講座等の開催（令和6年度）

種別	講座名	参加者数
定例（月1回）	古文書を読む会 基礎講座	延べ415名
	万葉集を読む	延べ323名
	戦争・銃後体験記録DB構築講座	延べ119名
文化講演会	藤岡大拙氏講演会「謎多き島根の歴史－60年間研究にたずさわってみて－」(11/30)	57名
タイアップ	講座 石見銀山と佐渡金銀山 (1/28 文化財課世界遺産室)	29名

6 郷土資料モニターリング制度

県内市町村図書館の郷土資料担当者等に委嘱。県内郷土資料の網羅的収集・保存を目的とし、情報交換・課題共有などを行う。

- (1) 郷土出版物・出版情報の収集（随時）
- (2) 訪問協議（要望に応じて訪問。R5から県立図書館を会場とする協議も実施。）
令和6年度…7市町（訪問…6市町、来館…1市）
主な協議内容…資料の収集・整理・保存、歴史資料等の取り扱い、デジタル化
- (3) 連絡会議（年1回・2会場）
令和6年度…2月、3月に松江市・浜田市にて開催
研修「地方（過疎地）で本に向かう－中国山地からの報告－」
「地域資料と人権問題」

7 研修の実施 ※郷土資料関係の講義、講師は県立図書館職員

- (1) 公共図書館初任職員研修 第二課程（オンライン）
令和7年10月「郷土資料」 参加者数：27名
- (2) 地域図書館職員研修（出前研修）
令和6年12月「資料保存」（大田市） 参加者数：6名

8 その他

- ・戦後80年にあたり、「戦争・銃後体験記録DB構築講座」の取り組みが報道された。
山陰中央新報 2025.8.13 「戦争体験のデータベース化 研究者が保存へ取り組み」
NHK時事公論 2025.8.14 「戦後80年 地域で戦争の記憶を継承するには」 等
- ・NHK連続テレビ小説「ばけばけ」放送にあたり、ドラマや関連番組製作のための資料提供、取材協力を行っている。